



Basic &amp; New

1-Y-118C00656  
日本ペイント株式会社

## 塗装仕様書 &lt; 新設 &gt;

1. 規格: (公財)鉄道総合技術研究所 鋼構造物塗装設計施工指針(2013年12月版)
2. 適用箇所: 一般外面(BMU1-2の補修塗装)
3. 塗装系: BMU1-5 (損傷度X)
4. 塗膜損傷度: X
5. 使用材料一覧表:

規格名	一般名称	商品名	希釈剤商品名
SPS 66053-11	厚膜型エポキシ樹脂ジンクリッチペイント	ニッペジンキ-8000HB	ニッペジンキ-8500シンナー
SPS 66099-12	厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料および同・低温用	エポータルNB-20F	エポータルシンナー
SPS 66099-11	ポリウレタン樹脂塗料上塗	ハイボン50上塗	ハイボンウレタンシンナー

## 6. 塗装仕様:

塗装工程	商品名	色相	標準使用量 (g/m <sup>2</sup> /回)	目標膜厚 (μm/回)	塗装方法	シンナー希釈率 (%)	塗り重ね 塗装間隔 (23)
現場	素地調整 塗膜損傷度X: 動力工具などを用いて素地調整を行う(除錆度-3:C St3以上)。						
第1層	ニッペジンキ-8000HB	ライトグレー	300	-	はけ、ローラ	ニッペジンキ-8500シンナー(0~5%)	その日の内
第2層	エポータルNB-20F	N-7.0	200	-	はけ、ローラ	エポータルシンナー(0~10%)	2日~3ヶ月
第3層	エポータルNB-20F	N-8.5	200	-	はけ、ローラ	エポータルシンナー(0~10%)	1日~7日
第4層	ハイボン50上塗	標準色	110	-	はけ、ローラ	ハイボンウレタンシンナー(0~10%)	1日~7日

## 注意事項

- ・塗装作業は、「公益財団法人 鉄道総合技術研究所 鋼構造物塗装設計施工指針(2013年12月版)」に従って行うこと。
- ・上塗り塗料は、一般外面に合わせる。BMU1-2において上塗り塗料を省略した場合には、最終層を省略する。
- ・厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料および厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料上塗を気温10以下で塗装する場合には、同・低温用を用いる。
- ・塗料使用上の注意事項については、製品説明書を参照ください。
- ・製品安全に関する内容は、安全データシート(SDS)を参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。